



KONICA MINOLTA



2022年2月24日

各 位

会 社 名 コニカミノルタ株式会社
 代 表 者 名 代表執行役社長兼 CEO 山名 昌衛
 (コード番号4902 東証第1部)
 問 合 せ 先 広報部長 岩本 満美
 (TEL 03-6250-2111)

代表執行役の異動に関するお知らせ

当社は、2022年2月24日開催の取締役会において、下記のとおり代表執行役の異動について決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 異動の内容

氏名	新職	現職
山名 昌衛 (やまな しょうえい)	取締役 執行役会長	取締役 代表執行役社長 兼 CEO
大幸 利充 (たいこう としみつ)	取締役 代表執行役社長 兼 CEO	取締役 専務執行役

2. 異動の理由

当社は、中期経営計画「DX2022」において、2025年度までの二つの事業ポートフォリオ転換の完遂を目指し、オフィス事業の顧客基盤を活かしたデジタルワークプレイス事業への転換、当社の強みである画像IoTを軸とした「計測・検査・診断」領域の成長拡大による、高収益なビジネスモデルへの転換を加速しています。

2020年の新型コロナウイルス感染症拡大以降、人々の価値観や行動変容が進むとともに、当社を取り巻く事業環境は大きく変貌しています。当社の中核事業であるオフィス、プロダクションプリント事業の早期立て直しと、利益創出をけん引するインダストリー事業、ヘルスケア事業、産業印刷事業のさらなる強化は喫緊の経営課題であり、中期的な事業ポートフォリオ転換の完遂および短期的な課題の解決を同時に進めるためにも、さらなる「実行力の強化と加速」が必要となります。

2022年度は中期経営計画「DX2022」の仕上げの年にあたるとともに、次期経営計画の策定年度にあたります。このタイミングで代表執行役社長を交代し、新代表執行役自らが中期経営計画を策定、当社グループ4万人の人財をリードして実行力を最大化することが、当社の企業価値を高めるうえで適切であると判断したためです。

3. 新代表執行役指名の理由

当社は、実行力の強化と加速により上記で述べた中長期および短期の経営課題を克服するための新しいリーダーの要件として、以下に示す3つを挙げています。

- ①グループ4万人すべての自分事化につなげるグローバルコミュニケーション力
- ②様々な個の輝きを引き出すエンパワーメント力

③粘り強さを持ってやり遂げる強固な意志と能力

代表執行役社長の選任にあたっては、指名委員会等設置会社である当社は、指名委員会による後継者計画の監督プロセスを踏み、本日の取締役会での決議を経て大幸 利充が選任されました。大幸 利充は上記のリーダーの要件を満たしています。

4. 就任予定日

2022年4月1日

5. 新代表執行役の生年月日、略歴、所有株式数

(1) 生年月日：1962年11月30日生

(2) 略歴：

1986年4月 ミノルタカメラ株式会社入社

2002年4月 Minolta QMS Printing Solutions USA Inc. Executive Vice President

2005年4月 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社 事業統括本部 事業戦略部長

2012年6月 同社 取締役 経営企画部 部長 兼 業務革新統括部 統括部長

2013年4月 Konica Minolta Business Solutions U.S.A. Inc., CEO

2015年4月 コニカミノルタ株式会社 執行役

2016年4月 情報機器事業 事業企画本部長

2017年4月 プロフェッショナルプリント事業本部長

2018年1月 オフィス事業本部長

2018年4月 常務執行役 情報機器事業管掌 兼 オフィス事業本部長

2018年6月 取締役 兼 常務執行役 情報機器事業管掌 兼 オフィス事業本部長

2020年4月 取締役 兼 専務執行役 情報機器事業管掌 兼 経営企画、IR、広報、DXブランド担当

2022年1月 取締役 兼 専務執行役 情報機器管掌 兼 経営企画担当（現）

(3) 所有株式数： 33,531株

以上